

夢と絆を求めて

～ 翻弄された運命のなかで～

はす いけ かおる
蓮池 薫 氏 (新潟産業大学経済学部准教授)

拉致による北朝鮮の不当な拘束で、多くの被害者が自由を奪われて今も異国で苦しんでいる。

世代が変わり、被害者家族も高齢化する中、拉致問題の早期解決と家族の絆、自由で幸せな生活とは何かを考える。



参加費無料 (事前申込制)

手話通訳あり

託児あり 10名程度
生後2ヶ月～就学前

3月10日(日)
市民ホールくさぎ (つくば小318)

開場 13:00

講演 14:00～15:30

定員 700名 応募多数の場合は抽選

対象 つくば市在住・在勤・在学の方

- 託児希望の方は電子申請から申し込みください
- 講演の妨げになる・他のお客様の御迷惑になると判断した場合、お声がけや退席していただくことがあります
- 荒天(大雪等)が予想される場合は、講演を中止することがあります

申込方法

電子申請サービス または 郵送

締切:1月31日(水)

※1回の申込みで4名までお申込みいただけます



つくば市ホームページ

社会教育講演会



<http://www.city.tsukuba.lg.jp/>

電子申請

郵送

送付先

チラシの裏面の参加申込書に必要事項を記入の上
往復はがきに貼り付けて送付してください

〒305-8555
つくば市研究学園一丁目1番地1
つくば市教育局生涯学習推進課 社会教育係

講師

はすいけ かおる
蓮池 薫 氏

(新潟産業大学経済学部准教授)

■受賞

『半島へ、ふたたび』で第8回新潮ドキュメント賞受賞

■著者

『拉致と決断』(新潮社/2012年10月)

『私が見た『韓国ドラマ』の舞台と今』(講談社/2009年3月)など

1978年北朝鮮の工作員に拉致され、2002年に奇跡的に帰国を果たすまで24年間北朝鮮で生活を送る。帰国後は、大学へ復学し中央大学法学部を卒業し、その後新潟大学院にて修士課程修了。現在、新潟産業大学で准教授として韓国語、韓国文化などを教える。

交通アクセス



自家用車

無料駐車場を御利用ください

P 無料駐車場

市民ホールくさぎさき・荊崎交流センター
荊崎窓口センター・荊崎中学校



バス 荊崎窓口センター 徒歩3分

●つくばセンター

つくバス 南部シャトル[つくばセンター～荊崎老人福祉センター]

●みどりの駅

つくバス 自由ヶ丘シャトル[みどりの駅～富士見台]

●牛久駅

つくバス 荊崎シャトル [牛久駅西口～富士見台]

関東鉄道バス [牛久駅～緑ヶ丘団地]

混雑が予想されます。公共交通機関利用の御協力、余裕を持つての御入場をお願いいたします。

郵送で申込みの方

切り取り線

令和5年度 社会教育講演会

参加申込書

記載された情報は、講演会に関する事務にのみ使用します。

住所	〒				
電話					
駐車場利用	有・無	車いす席	有・無	手話通訳	有・無
ふりがな					
氏名1					
ふりがな					
氏名2					
ふりがな					
氏名3					
ふりがな					
氏名4					

切り取り線

2024年1月31日(水)必着

左の参加申込書に必要事項を記入のうえ往復はがきに貼り付けて送付してください。

送付・問合せ先

〒305-8555
つくば市研究学園一丁目1番地1
つくば市教育局
生涯学習推進課社会教育係
☎ 029-883-1111(内線4524)
✉ edc073@city.tsukuba.lg.jp

2月14日(水)頃ご案内を発送する予定です